

2021年5月こどもの日に寄せて
コロナ禍における
ひとり親世帯の子どもの状況

2021.4.25



「こどもの日」に寄せて

2021年5月、コロナ禍のなか、2回目のこどもの日を迎えます。

何度も襲ってくる新型コロナの波のなか、ふたり親世帯・ひとり親世帯にかかわらず、厳しい暮らしを強いられている親子がいます。この課題別レポートは、2021年5月こどもの日に寄せて、「シングルマザー調査プロジェクト」の調査から、コロナ禍におけるひとり親世帯の子どもの状況をお伝えします。

「コロナ禍におけるひとり親世帯の子どもの状況」 主な内容

1. 厳しい暮らし向き

世帯の経済状況は、食料をはじめ、子どもの日用品・文具・学用品の購入も困難な世帯が多く、子どもたちの学習への影響も懸念される

2. 小学生の子どもたちの状況

学習についていけない、不登校、習い事をさせてあげられないなどの学習面の課題をはじめ、生活リズムの乱れやストレスなどの生活面の課題もあり、子どもたちは様々な困難を抱えている

3. 乳幼児がいるひとり親世帯の状況

乳幼児がいるひとり親世帯のほとんどは保育園以外の子育て支援を受けられていない

4. 親の収入・貯蓄の状況

コロナ拡大前と比較すると、就労収入が減少したと回答した世帯は4割を超え、貯蓄は0円の割合が増加傾向にあり、困難な状況が続いている

5. コロナ関連給付金「特別定額給付金」「ひとり親世帯臨時特別給付金」の子どもたちへの効果

昨年夏に支給された「特別定額給付金」、昨年12月に支給決定した「ひとり親世帯臨時特別給付金」の用途は、「生活費の支払い」や「子どもの学用品や子どもの費用」に使った（使う予定）と回答した割合が多く、給付金が、子どもたちの日々の暮らしを支え、学用品などの費用としても有効に活用されている

シングルマザー調査プロジェクトとは

シングルマザー調査プロジェクトは、コロナ禍によってひとり親世帯が困窮する現状に問題意識を持った、ひとり親支援団体、ジェンダー政策の専門家、研究者らによって発足しました。脆弱な状況にあるひとり親が、子どもを育てながら十分な給与を得られる安定した仕事に就き、子どもの学びや教育へのアクセスを保障できるよう、緊急支援に加えた恒常的な支援の拡充および政策を実現するために、コロナ危機がひとり親に及ぼす影響を示すデータ収集をしています。

以前からのひとり親世帯の困難な状況が コロナにより拍車がかかっている

コロナ禍におけるひとり親世帯

コロナ拡大前から、ひとり親世帯は困難を抱えていた

厚生労働省「2019年国民生活基礎調査」

子どもがいる現役世帯の**貧困率**（2018年、新基準）：「大人が一人」 **48.3%**

稼働所得（2018年）：「母子世帯」 **231.1万円** 「高齢者以外の世帯」 561.3万円

貯蓄がない（2019年）：「母子世帯」 **31.8%** 「全世帯」 13.4%

生活意識（2019年）： **苦しい** 計「母子世帯」 **86.7%** 「全世帯」 54.4% ※右図

厚生労働省「2016年度全国ひとり親世帯等調査」

就業している： **80.6%**

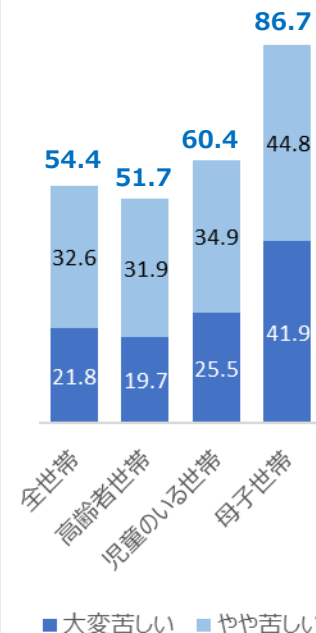
就業者の従業上の地位： **正規の職員・従業員** 44.2%、 **パート・アルバイト等** 43.8%

母自身の年間収入（2015年）：243 万円、母自身の年間就労収入 200万円

預貯金額：「50万円未満」 39.7 %

子どもの就学状況：「小学校入学前」14.5 %、「小学生」30.2 %、「中学生」20.1 %、「高校生」23.0 %

「国民生活基礎調査」
2019年、生活意識



コロナ拡大により、もともと抱えている困難な状況に拍車がかかっている

月収が保障される仕事ではなく、働いた分だけ支払われる「時間制」や「日給制」の仕事で働いていた

→コロナ禍による就労制限：勤務シフト減、勤務時間減 →収入減

子どもたちは、学校での給食、学校での学び、友人たちとの遊び、地域の人たちとのかかわりのなかで育てられていた

→コロナ禍による一斉休校、登校制限、活動中止、遊び場所や人との交流の制限 →子どもの健康・学習・発達に影響

学校や地域や友だちが担ってきた役割を「親」に期待 → ひとり親の負担大

「新型コロナウイルスの影響によるシングルマザーの就労・生活調査」（2020年7月～現在）

シングルマザー調査プロジェクトは、シングルマザー当事者団体・支援者団体のメールマガジンを登録している会員シングルマザーを対象に、2020年7月にWEB調査を行い、約1800人の有効回答をもとに2020年8月28日に速報レポートを発表しました。その後、7月調査の回答者で「1年間の毎月パネル調査に協力しても良い」と申し出てくれた方のうち、①母子のみで暮らしている、②公的年金（遺族年金・障害年金・老齢年金）を受けていない、③生活保護を受けていない、④児童扶養手当を受けている、という方（7月調査現在）を対象に、毎月パネル調査を行っています。新型コロナウイルスの感染状況の違いや自治体独自の支援策を踏まえて、「東京」在住者と「東京以外」在住者を同程度に選定し（東京252人、東京以外287人）、毎月、同じ方に調査依頼をしています。※WEBフォームで作成した調査の回答をメールで依頼、WEBフォームで回答

1. 厳しい暮らし向き

～食料 1/3～

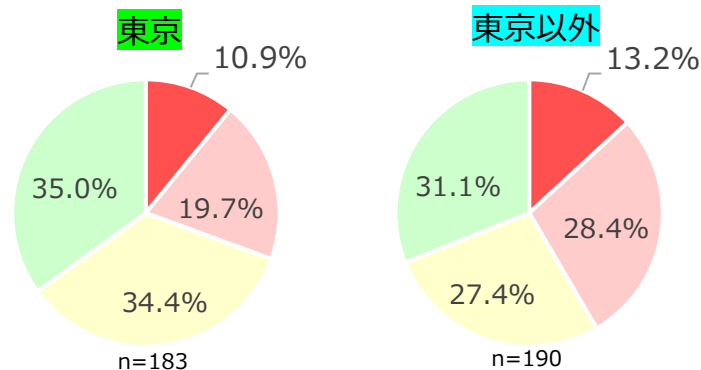


(2021年) 2月中の暮らしを振り返って、経済的な理由で、
家族が必要とする食料や衣料などが買えないことがありましたか。

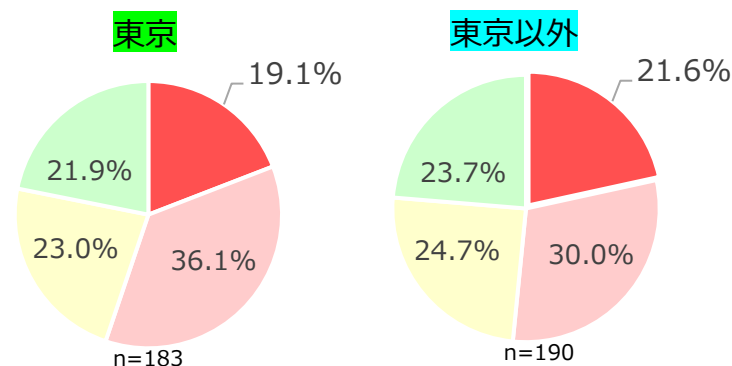
データ: 2021年3月パネル調査

■ 1. よくあった ■ 2. ときどきあった ■ 3. ほとんどなかった ■ 4. まったくなかった

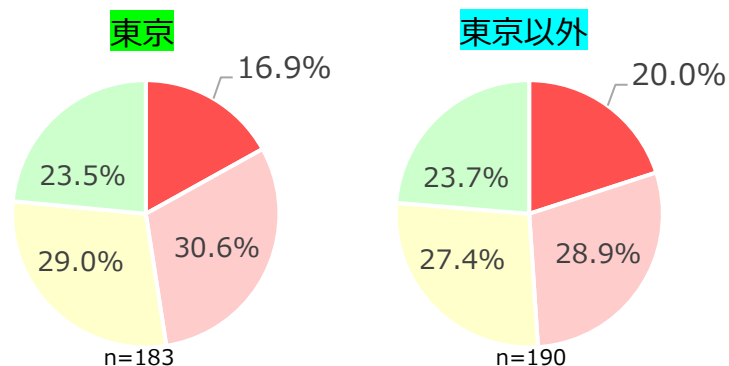
食料（米などの主食）



食料（肉・魚）



食料（野菜）



・ 米が買えない—直近の3月調査でも危機的な状況

食料（米などの主食）がかえないことが「よくあった」「ときどきあった」

地域	割合
東京	30.6%
東京以外	41.6%

- 「肉・魚」が買えないことが「よくあった」「ときどきあった」と回答した人は半数以上、「野菜」はほぼ半数が買えていない

1. 厳しい暮らし向き

～食料 2/3～

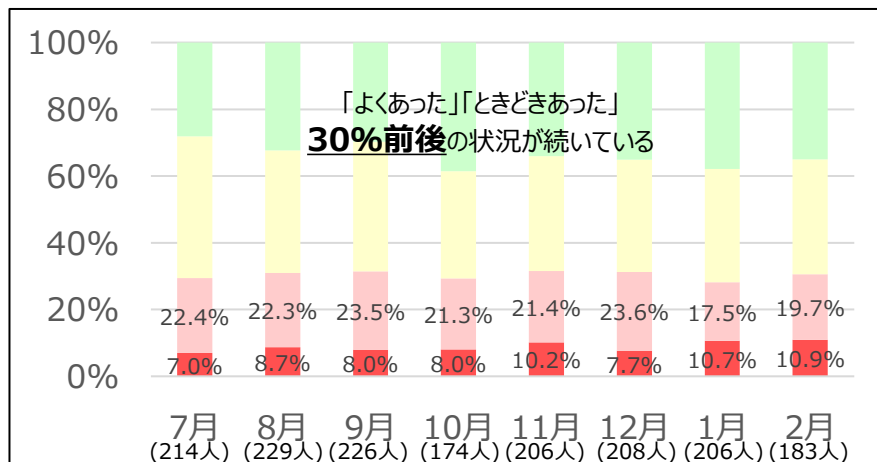


「食料（米などの主食）」「食料（肉・魚）」についての月別推移は？

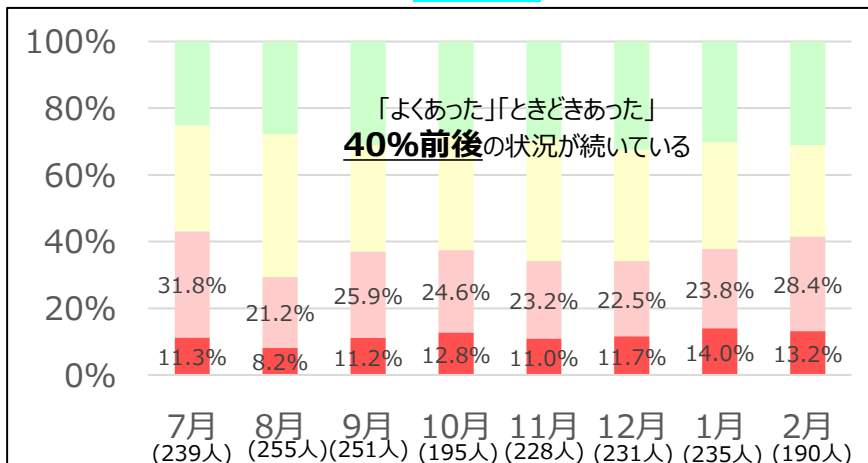
データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

1. よくあった 2. ととききあった 3. ほとんどなかった 4. まったくなかった

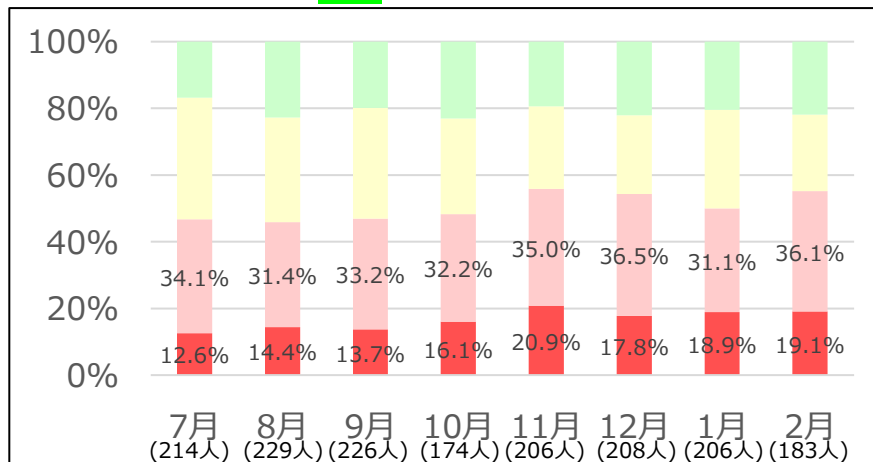
食料（米などの主食）推移（東京）



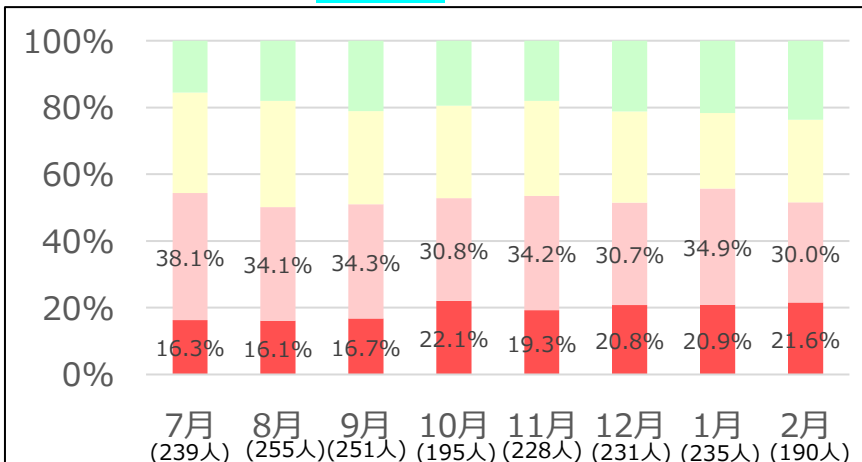
食料（米などの主食）推移（東京以外）



食料（肉・魚）推移（東京）



食料（肉・魚）推移（東京以外）



1. 厳しい暮らし向き

～食料 3/3～



食費に関する親のコメント（自由記述欄より）

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

- ・ 家賃と子どもの最低限の食費は削る事が出来ない為、本当に大変です〔東京・8月調査〕
- ・ 家賃、光熱費、ローンなど、先に払わないと困るものを優先すると、食費や、病院代、学校で使うものを後回しや削るしかなくなってます。〔東京以外・9月調査〕
- ・ 子供が中学生になりとても食べるようになりました。以前より食べる量が増えているので食費も増えています。〔東京以外・10月調査〕
- ・ 冬休みで子どもの給食が無いので食費（の支払いが大変）〔東京・11月調査〕
- ・ 学校が休みになると食費が増える。〔東京以外・11月調査〕
- ・ 収入は減少しているが子供に掛かる食費や学費はコロナ以前と同じなので、家計は厳しくなる一方である〔東京・12月調査〕
- ・ 圧倒的に食費や生活費がたりない〔東京以外・12月調査〕
- ・ 思春期で食べる量が増え、食費がかさんでいて大変。〔東京以外・12月調査〕
- ・ （子どもの）試験期間や自宅学習の日が多く、自宅で3食を食べることが多く、食費が本当にしんどかったです。〔東京・3月調査〕

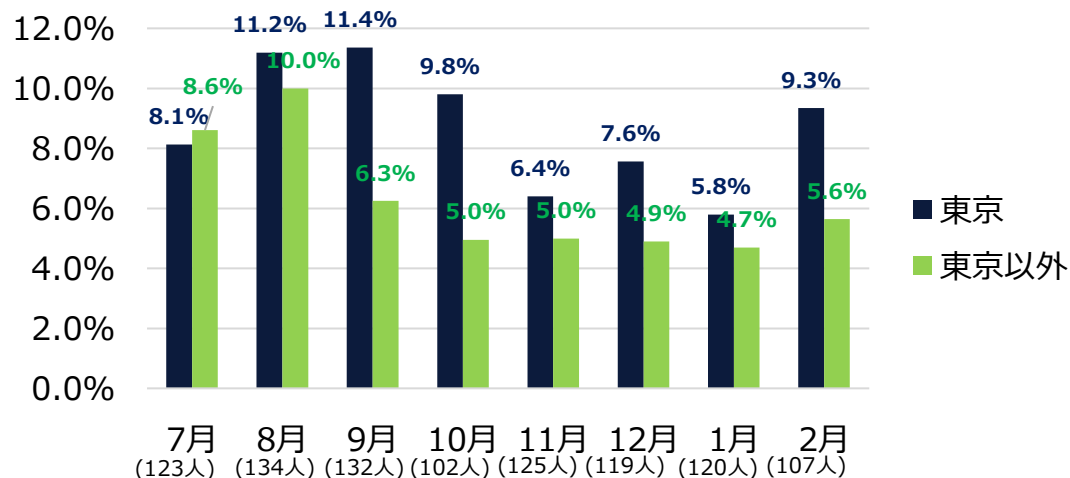


体重が減った小学生の割合

「小学生のお子さんのことで、気がかりだったことはありましたか」「体重が減った」

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

体重が減った小学生の割合（月別推移）



- ・ 体重が減った小学生（東京）は多いときは

10%超

- ・ 8月頃をピークにいったん減少しているが、2月は再び増加

1. 厳しい暮らし向き

～学用品等 1/2～



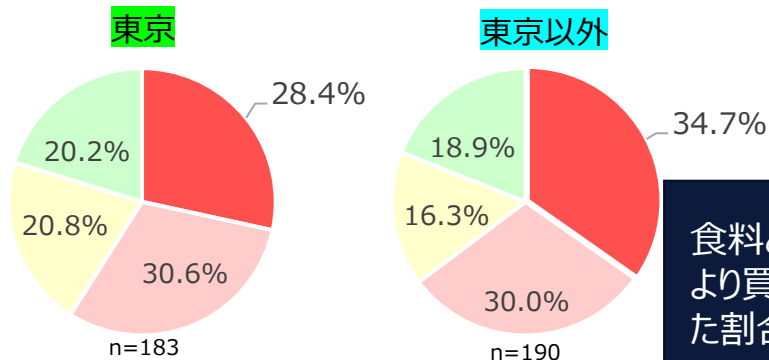
(2021年) 2月中の暮らしを振り返って、経済的な理由で、
家族が必要とする食料や衣料などが買えないことがありましたか

2021年3月パネル調査

1. よくあった 2. とどきあった 3. ほとんどなかった 4. まったくなかった

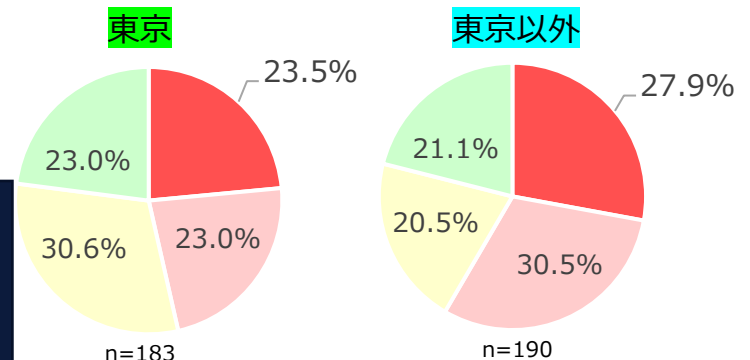
子どもの服や靴

2021年3月パネル調査



子どもの玩具・文具・学用品

2021年3月パネル調査

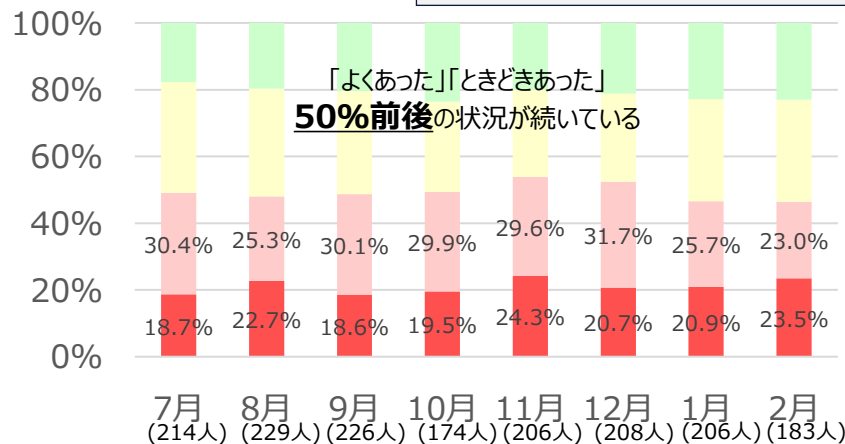


食料と比較して
より買えなかつ
た割合が高い

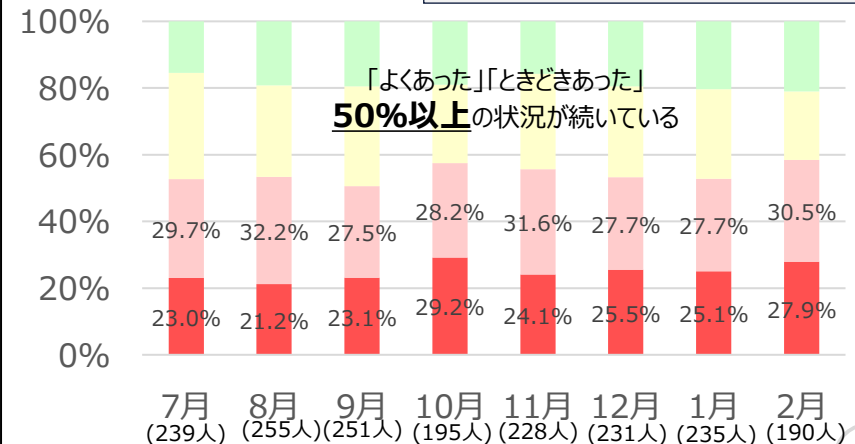
子どもの玩具・文具・学用品」推移 (東京)

子どもの玩具・文具・学用品」推移 (東京以外)

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査



データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査



1. 厳しい暮らし向き

～学用品等 2/2～



子どもの玩具・文具・学用品などの子ども費用に関する親のコメント（自由記述より）

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

- 学校や習い事も再開し始め、家賃や光熱費の他に月謝や学校教材費など、貯金でやりくりしないといけなかった。**就学援助対象外の習字や辞書など高額教材費**が一気に来たので大変だった〔東京以外・8月調査〕
- 子どもの体操服、靴、裁縫道具などの出費が、かなりあった。〔東京・8月調査〕
- コロナ休校が終わり、部活が6月から始まりました。部活の道具が一式6万円くらいするので、まだ買えて無い。〔東京以外・8月調査〕
- 子どもの部活の冬用ジャージが急に届き、現金で払うよう言われたが急だったので9月の児童扶養手当が入るまで待ってもらった。〔東京以外・9月調査〕
- 子供の学校の体操服が小さくなってしまい本人からも脱ぎづらいと言われて新しいサイズのものを購入したかったが、半そで3000円、ハーフパンツ3500円、秋冬用の上下ジャージは8000円もするのでまだ購入できていません。〔東京以外・10月調査〕
- コンパスなどの道具購入費、書き初め道具購入費 **特にコンパスや書き初め道具などの購入代は補助もなく**、急に申込書が届いて1週間以内に申し込まないといけないため、子どもにはみんなと同じようにして欲しいので貯金や節約して購入した。〔東京以外・10月調査〕
- 下の子の中学で購入しなければならない、ウインドブレーカーやリコーダー。また、下の子の英語塾の半年に一度支払う教材費（の支払いが大変）。〔東京以外・10月調査〕
- 冬服など買えなかったり、勉強道具すらすぐ購入できない状況が辛い〔東京以外・12月調査〕
- 下の子どもが**進級するにあたって、学校の習字道具一式**とリコーダーなど。また、運動着（ピチピチになった）を買わなければならないから（支払いが大変だった）。〔東京以外・3月調査〕

- 就学援助の対象にならない学用品の購入が負担になっている
- 学校指定の体操服や靴、部活費用の負担
- 特に2～3月は進級に際しての学用品が必要になる

2. 子どもたちの状況

～学習面 1/3～

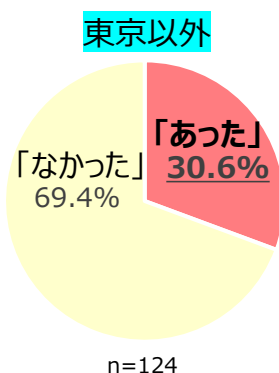
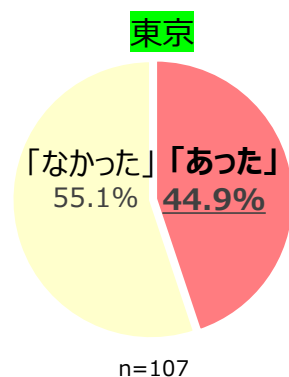
2021年3月パネル調査



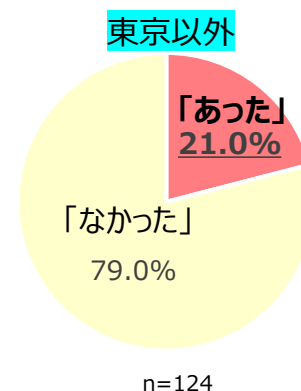
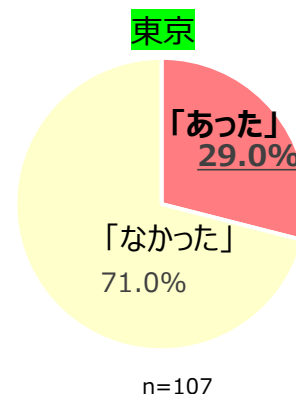
(2021年) 2月中に、小学生の子どものことで、気がかりだったこと

■ 1. あった ■ 2. なかった

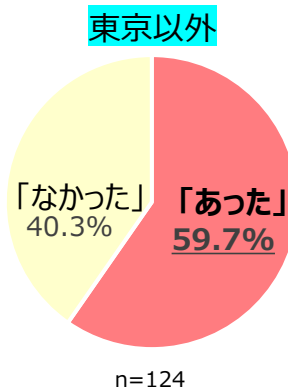
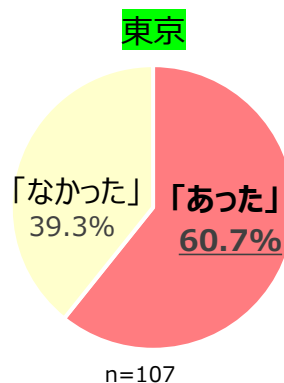
学校の学習についていけない



学校に行きたがらなくなった、行かなくなった



習い事をさせてあげられない



- 学校の学習についていけない小学生は **3割超**
- 学校に行きたがらなくなった、行かなくなった小学生は **2割超**
- 習い事をさせてあげられない状況の小学生は **約6割**

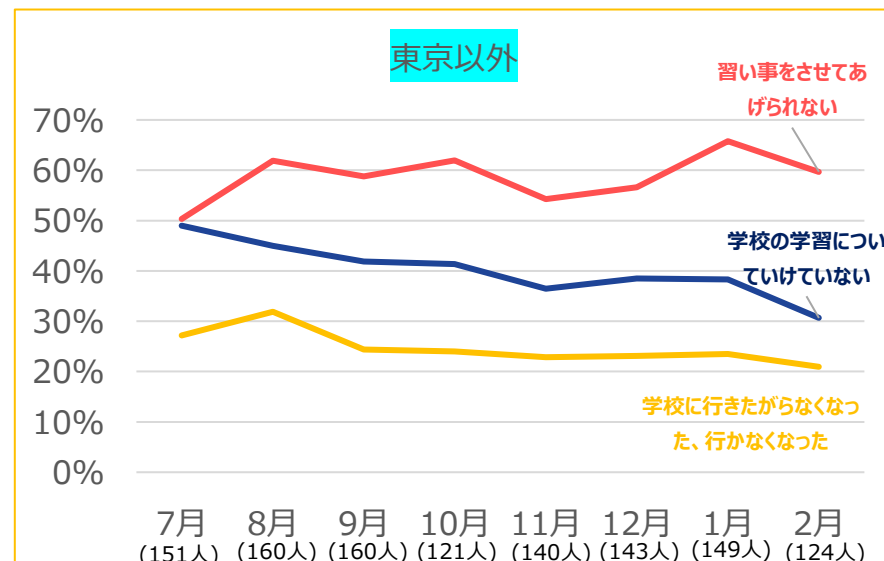
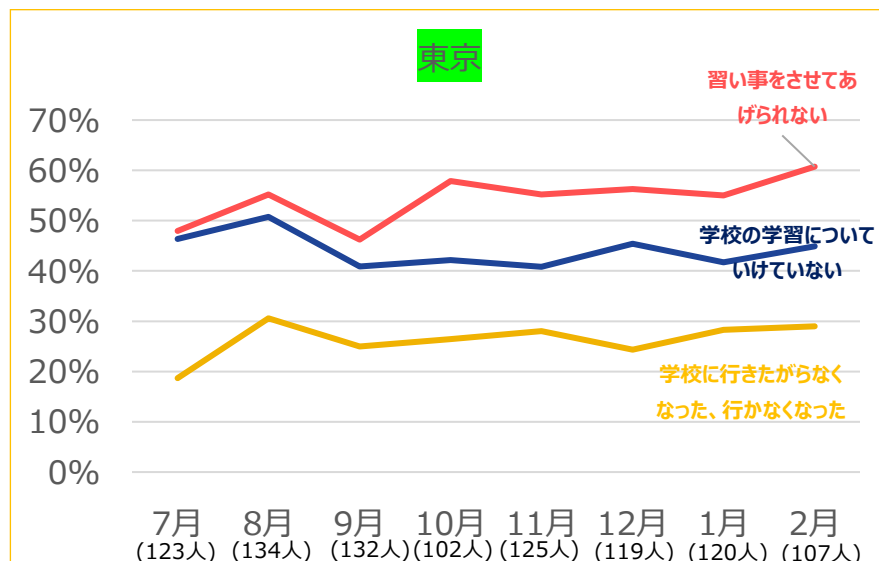
2. 子どもたちの状況

～学習面 2/3～



「小学生の子どもことで、気がかりだったこと」 (複数回答) 月別推移 (1/3)

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査



親のコメント (自由記述欄より)

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

- ・ **習い事、周りの友達と自分**を比べている部分が多少あり我慢して私に言わないで**友達と遊ばなくなり**学校以外家に籠もるようになりました。〔東京・3月調査〕
- ・ 初めて自分から習わせてほしいという**習い事があったが我慢**してくれた〔東京以外・3月調査〕
- ・ 夏休みが短い上、休校開けに**高速で行われた授業**についていけず、テストなどで困っていました。ゆとり教育が終わり、英語や古文など以前は中学校で習っていた内容を小学五年生でどんどん進んでいきます。**塾に行っていたり、付きっきりで勉強を見られる人がいない環境だと直ぐにおいていかれてしまう**と感じます。〔東京・9月調査〕
- ・ 国語がニガテです。**コロナで遅れた授業を取り戻すスピードについていけない**ようで心配です。〔東京・10月調査〕
- ・ 感染拡大していたので緊急事態宣言で学校がなくなることを想定して、学校が2学期までのうちに3学期の勉強まで漢字ドリルなど終えようとしていて、**宿題が多すぎて**、帰ってから自由時間がなく、親子共々タイラしてた。毎日学童などで帰りが遅い家にはかなりきついし、負担だった。〔東京以外・1月調査〕
- ・ 小学5年生ですが、英語のリスニングのテストがありました。とても難しかったみたいです。英語は、習っている子が多いため、どんどん差がつかないか心配です。〔東京・3月調査〕
- ・ ストレスの溜まった児童が増え、**教室が騒がしくなっているため、学校に行けない日**がでてきている〔東京・10月調査〕
- ・ 3学期になり、小6の子どもは学校へ行きたがらない日が増えている。卒業式に着るスーツを買ってあげられないかもしれない、まだ準備していないことを知ると**卒業式も行きたくない**と言い出している〔東京以外・2月調査〕

2. 子どもたちの状況

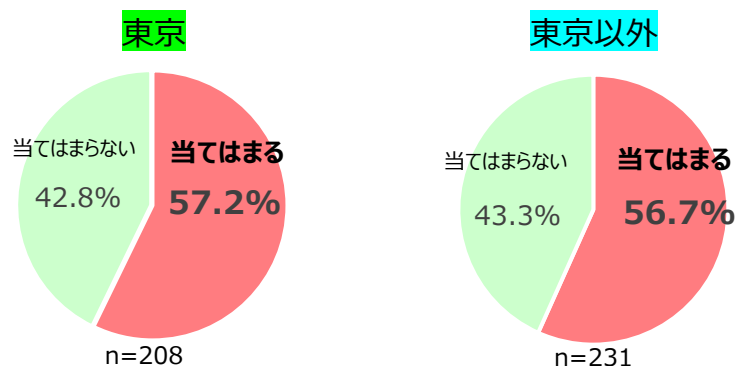
～学習 3/3～



住宅の悩みや不安 「子どもが集中して学習をするスペースがない」

2021年1月パネル調査

子どもが集中して学習をするスペースがない



集中して学習をするスペースがない子どもは

半数以上



親のコメント（自由記述欄より）

2021年1月パネル調査

- 本当に狭いです〔東京〕
- **勉強部屋が欲しい**といわれる〔東京〕
- 間取りは満足しているが、エアコンがリビングしかない。年頃の子どもが四人(受験生含)いるので常に全員同じ場所にいるので**勉強に集中できていない**。〔東京以外〕
- 大学生の子どもがリモート授業で在宅の為、家族3人でワンルームでの生活が苦しい。昨年の**緊急事態宣言で休校になった時、大学生の子どもと小学生の下の子と私が5.5畳のワンルームで数ヶ月間自粛生活**をしていた際、お互いストレスの為か些細な事で毎日ケンカが始まり、限界に近かった。〔東京〕
- 手洗い場もなくコート掛けなども設置できず、**勉強机は一つを二人で使っています**。でもこれ以上は家賃を上げることは無理で…でも**中高生が二人となると勉強スペースが足りなくなるのは確実なので、本当に困っています**。〔東京〕
- **小学生、中学生、高校生**がいますがとにかく狭いです。**子ども部屋もなく荷物や勉強道具、服、学校用品の置き場もなくなってます**。皆我慢してる感じで思春期ですしイライラしてるのがわかります。〔東京以外〕
- 子供達の成長につれて、本当に狭く、**ひとりひとり体を伸ばして寝ることも出来ない**。思春期、受験などひとりになる場所もない。**勉強机も置けない**〔東京以外〕
- こども部屋もなく、いわゆる**リビングで食事、生活、寝る**と1日過ごしている。収納もない〔東京〕
- 今は良いが大きくなるにつれて自分の部屋を作ってあげたい。部屋が1部屋なので子供が寝てからは何もできない。〔東京以外〕

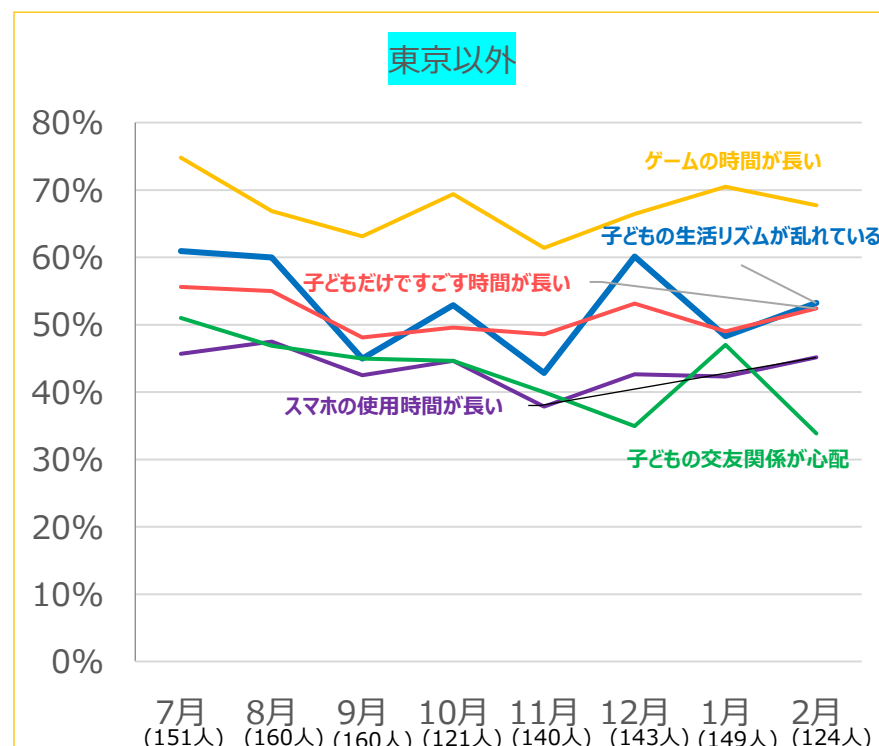
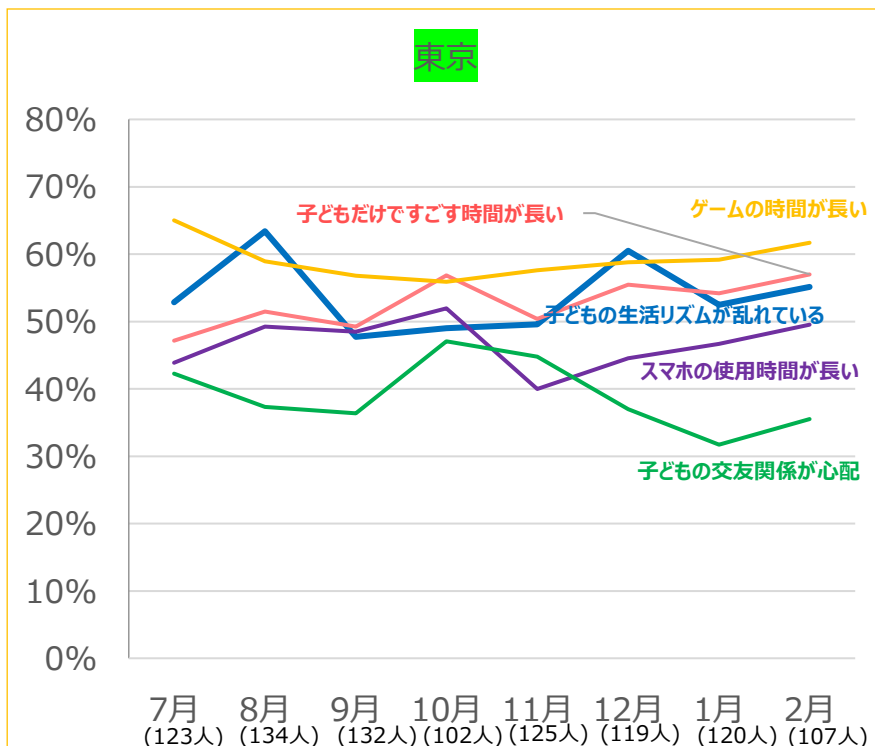
2. 子どもたちの状況

～生活面 1/2～



データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

「小学生の子どもことで、気がかりだったこと」 (複数回答) 月別推移 (2/3)



親のコメント (自由記述欄より)

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

- ・ 外遊びがなく、学校から帰宅するとゲームばかりしています〔東京・11月調査〕
- ・ 室内で1人で過ごすことが多くなり、ゲームやスマホに依存気味になっていないか気がかりです。〔東京・11月調査〕
- ・ 極力人が多いところにいる欲しくなくて、児童館の時間を減らしているので、一人で留守番させる頻度が増えた。〔東京以外・12月調査〕
- ・ リズムが狂ったまま、学校を休みがち〔東京以外・12月調査〕
- ・ 生活リズムが不安定。病院から睡眠薬を処方してもらいましたが、ききません。運動しないから、体力が、ありあまって眠れないのだと思いますが、喘息の基礎疾患もあり、緊急事態宣言もでたため、外出は自粛しています。〔東京以外・1月調査〕
- ・ 友達と外で遊ぶ事が減りゲームやスマホの時間が増え、学習面でも遅れがある〔東京・10月調査〕
- ・ ゲームで知らない人と話していたようで、慌てて禁止しましたが、今後も同じことが起こらないか、心配です〔東京以外・10月調査〕

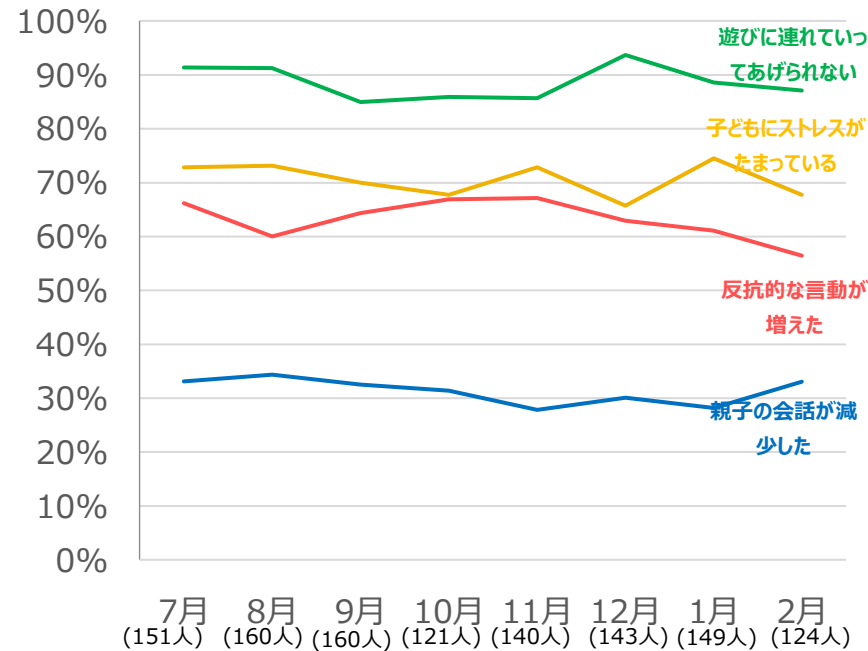
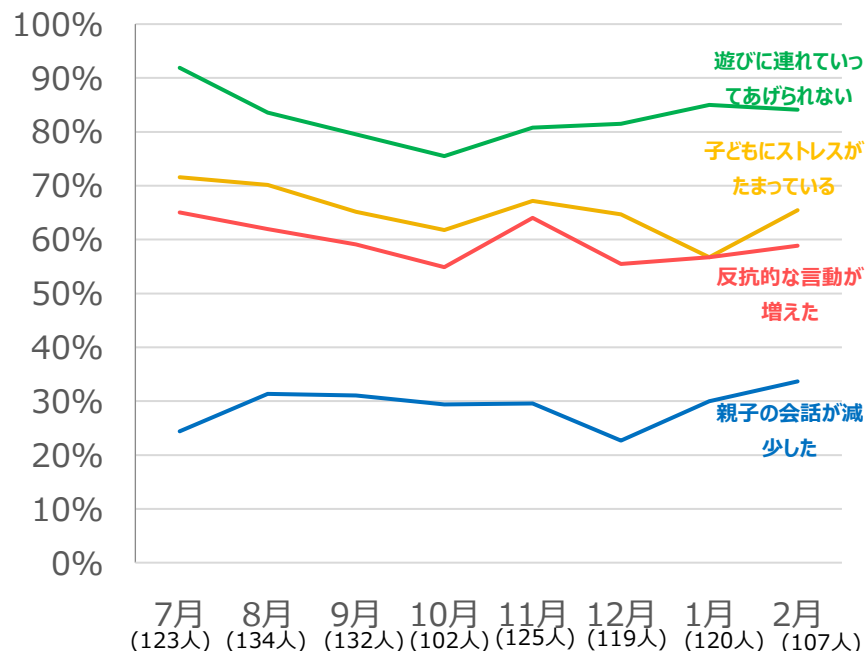
2. 子どもたちの状況

～生活面 2/2～



「小学生の子どもことで、気がかりだったこと」 (複数回答) 月別推移 (3/3)

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査



親のコメント (自由記述欄より)

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

- 世間はGOTOでワイワイしてるが、うちは旅行に連れて行ってあげられない。〔東京・10月調査〕
- 体重が減り、ストレスが溜まっているのが側で見て分かるのですが、自分にも余裕がなく、受け止めてあげられない事も多くなり、体力的にも精神的にも心配です。〔東京・12月調査〕
- 感情の起伏が激しくなり、家で怒鳴ったり、大泣きすることが増えた。〔東京・12月調査〕
- 緊急事態宣言が発令され、スポーツまで制限され、ストレスが溜まっているようだった。私から外へ行こうと働きかけると子供の気持ちのタイミングと合わず、悩ましかった。〔東京・2月調査〕
- 元々外遊びが好きだったのだが自粛期間明けから、ずっと完全な引きこもりで外に出ようとしたがらない。基本優しいが急にかんしゃくを起こすことも多々。学校が早く学習を進めようと宿題がたくさん出ているせいかと。また学校で校庭で遊べるのは交代制で自由があまり無いよう。〔東京以外・11月調査〕
- 言動が凄く 常に不安定〔東京以外・3月調査〕

2. 子どもたちの状況

～その他～



「小学生の子どものことで、気がかりだったこと」 自由記述より

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

視力の低下

- 目がどんどん悪くなっていそう〔東京以外・10月調査〕
- 視力が悪くなっている、休日に遊ぶ相手がいない〔東京以外・11月調査〕
- ゲームの時間が増えたためか、ずっと良かった視力が急に落ちた。〔東京・12月調査〕
- 視力低下、運動不足〔東京以外・12月調査〕
- 視力低下、友達との外遊びが減った〔東京以外・2月調査〕

運動不足と体力低下

- 運動不足が気になります〔東京・9月調査〕
- 運動不足で体力が落ちた事〔東京・9月調査〕
- 体育も中止が多く、運動不足で筋肉が弱ってきている〔東京以外・9月調査〕
- 自粛期間から体を動かす機会がないので体力がなくなっているのではないかと〔東京以外・9月調査〕
- 運動をする機会がない〔東京・10月調査〕
- 遊びに行かないので、体力が無い〔東京以外・12月調査〕
- こどもが運動不足で骨折をしたこと。筋力が低下しているようです。また、ストレスもたまっているように思います。〔東京以外・12月調査〕
- コロナが怖くて近所しか出掛けられないので、年末年始の過ごし方は毎日マンネリ化し、どうしてもゲームやテレビの時間が長くなってしまい運動不足になってしまった。〔東京・1月調査〕
- 外出しないので、運動量が減少している。〔東京・1月調査〕
- 県独自の緊急事態宣言中なので家に居るようにしている為、運動不足が気になる。運動不足でストレスが溜まっているのか、きょうだいケンカが以前より激しい。〔東京以外・2月調査〕

コロナ太り

- 外遊びが減っているせいか、太ってきている〔東京・12月調査〕
- 運動不足になり、お菓子ばかり食べるため太った。〔東京・12月調査〕

3. 乳幼児がいるひとり親世帯の状況



「保育園（保育所、幼稚園、認定こども園）以外に子ども（乳幼児）の世話をしたり預かってくれた人」（複数回答）月別推移

データ:2020年8月～2021年3月パネル調査

東京

東京以外

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1. 子育てひろばの支援員	0	0	1	0	1	0	0	0
2. 一時保育や一時預かりの支援員	0	0	1	1	1	2	1	2
3. 病児保育の支援員	1	0	1	1	1	1	1	0
4. ファミリーサポートセンターの支援員	2	1	1	1	2	1	1	1
5. ひとり親家庭日常生活支援事業（ひとり親家庭ホームヘルプサービス）の支援員	2	4	7	4	5	4	4	2
6. ショートステイの支援員	0	0	1	1	1	0	0	0
7. トワイライトステイの支援員	0	0	0	0	0	0	0	0
8. ベビーシッター	3	2	4	2	2	1	2	1
9. 子どもの父親（あなたの元夫）	3	6	6	6	5	5	5	5
10. 子どもの祖父母（あなたの親など）	25	25	23	17	14	21	18	13
11. 子どもの祖父母以外の親族（あなたのきょうだいなど）	6	9	6	5	5	7	7	4
12. あなたの友人やママ友	8	6	6	3	4	3	3	3
13. 近所の人	2	1	0	1	1	1	1	0
14. その他の人	1	2	1	0	0	1	1	1
n = 乳幼児（小学校入学前）のお子さんがある人	54	56	55	38	48	47	45	40

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1. 子育てひろばの支援員	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 一時保育や一時預かりの支援員	3	2	3	1	2	1	1	0
3. 病児保育の支援員	0	0	1	1	1	1	2	1
4. ファミリーサポートセンターの支援員	2	1	2	1	3	3	1	0
5. ひとり親家庭日常生活支援事業（ひとり親家庭ホームヘルプサービス）の支援員	1	2	3	1	1	1	2	0
6. ショートステイの支援員	0	1	0	0	0	0	0	0
7. トワイライトステイの支援員	0	0	1	0	0	0	0	0
8. ベビーシッター	0	1	1	0	1	1	1	0
9. 子どもの父親（あなたの元夫）	7	7	6	3	5	6	5	4
10. 子どもの祖父母（あなたの親など）	36	37	36	27	34	32	33	27
11. 子どもの祖父母以外の親族（あなたのきょうだいなど）	11	12	8	5	10	12	9	11
12. あなたの友人やママ友	5	9	11	9	10	9	10	8
13. 近所の人	1	3	3	3	2	1	0	2
14. その他の人	0	2	1	3	1	2	2	2
n = 乳幼児（小学校入学前）のお子さんがある人	72	79	78	55	70	70	71	56

- ・ 保育園以外の子育て支援は受けられていない
- ・ 親族に子どもの世話を頼めるのも半数にとどまる
- ・ コロナ禍で友人との交流や地域ネットワークも限界
- ・ 「自分が子どもの面倒をみなければならぬ」乳幼児のワンオペ育児



親のコメント（自由記述欄より）

- 放課後等デイサービスの契約が緊急事態宣言で延長になり預けられない曜日がある〔東京以外・2月調査〕
- 生活のため、子供の今後のために給料が安定する転職先を探してファミリーサポートに頼るつもりで話したが、子供がかわいそうだから、生活のためもあるけど…的なことを言われた〔東京以外・1月調査〕
- 実家に頼るにも両親、祖母と高齢なので頼まないのがお互いの安全と思いついたら良いものか悩むばかり〔東京以外・12月調査〕
- 実家に帰りたいが、介護職の母と妹が、職場からNGが出ているようで帰れない〔東京・1月調査〕
- 1日だけでしたがファミサポさんに子供を預けて何か月ぶりか一人でお出かけできた。子供もとても楽しく過ごせたみたいで嬉しかった。〔東京・10月調査〕

4. 親の経済状況

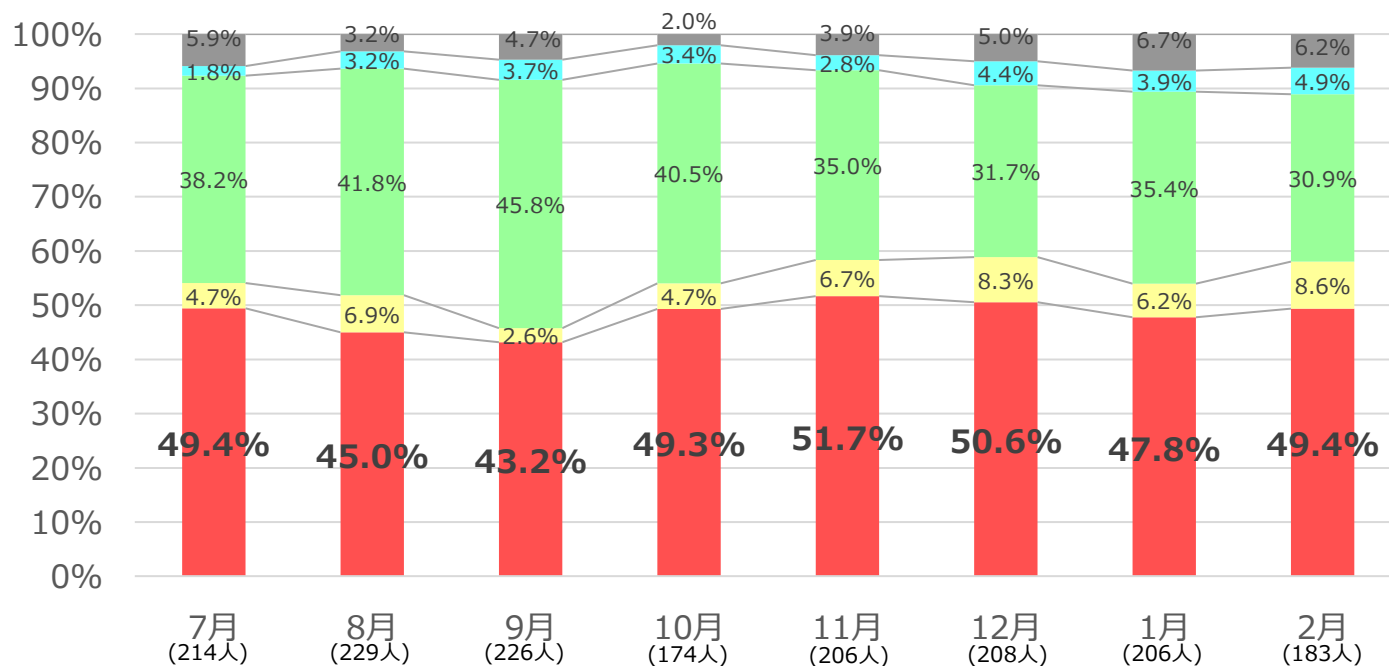
～就労収入 1/4～



コロナ拡大前と比較した就労収入はいかがでしたか

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

コロナ拡大前と比較した就労収入 (東京)



■ 5. わからない・答えられない

■ 4. 2020年2月以前（コロナ拡大前）は働いていなかった

■ 3. 前月中に入った就労収入は、2020年2月以前（コロナ拡大前）と変わらなかった

■ 2. 前月中に入った就労収入は、2020年2月以前（コロナ拡大前）より増加した

■ 1. 前月中に入った就労収入は、2020年2月以前（コロナ拡大前）より減少した

【東京】 就労収入がコロナ
拡大前より減少した
2020年7月～2021年2月
まで常に

約50%前後

4. 親の経済状況

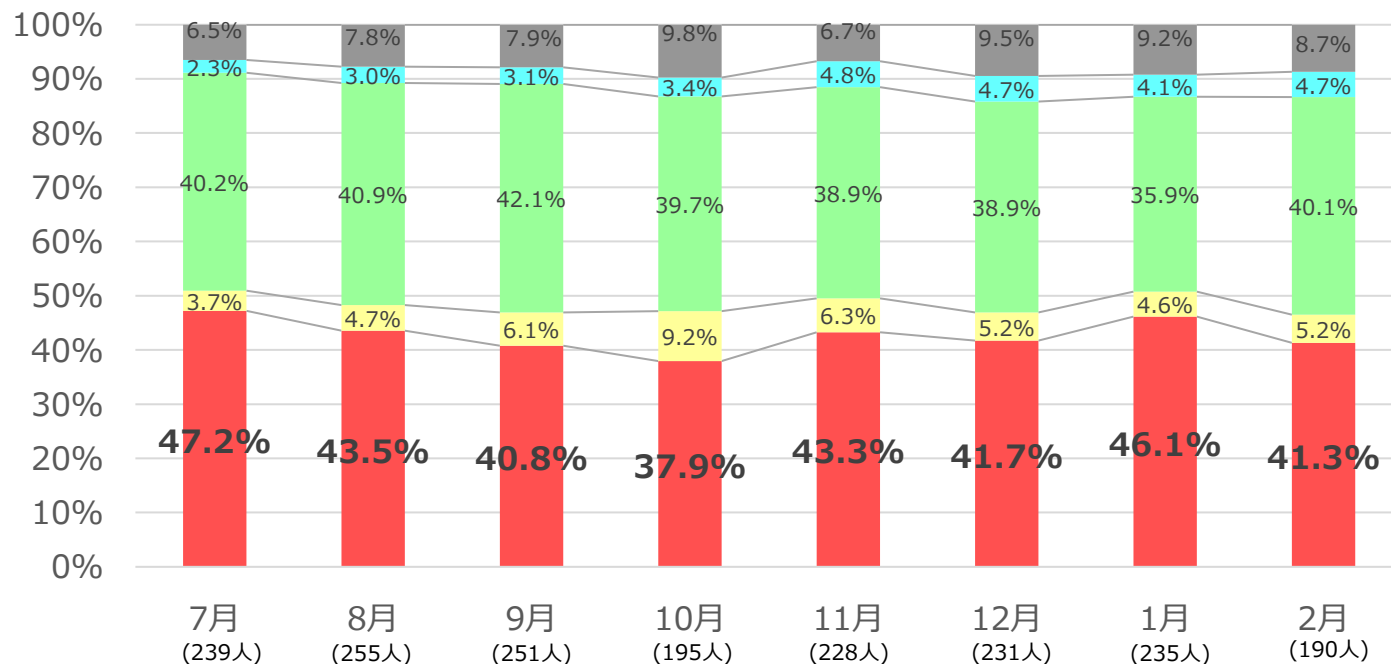
～就労収入 2/4～



コロナ拡大前と比較した就労収入はいかがでしたか

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

コロナ拡大前と比較した就労収入（東京以外）



■ 5. わからない・答えられない

■ 4. 2020年2月以前（コロナ拡大前）は働いていなかった

■ 3. 前月中に入った就労収入は、2020年2月以前（コロナ拡大前）と変わらなかった

■ 2. 前月中に入った就労収入は、2020年2月以前（コロナ拡大前）より増加した

■ 1. 前月中に入った就労収入は、2020年2月以前（コロナ拡大前）より減少した

【東京以外】 就労収入がコロナ拡大前より減少した
2020年7月～2021年2月
まで常に

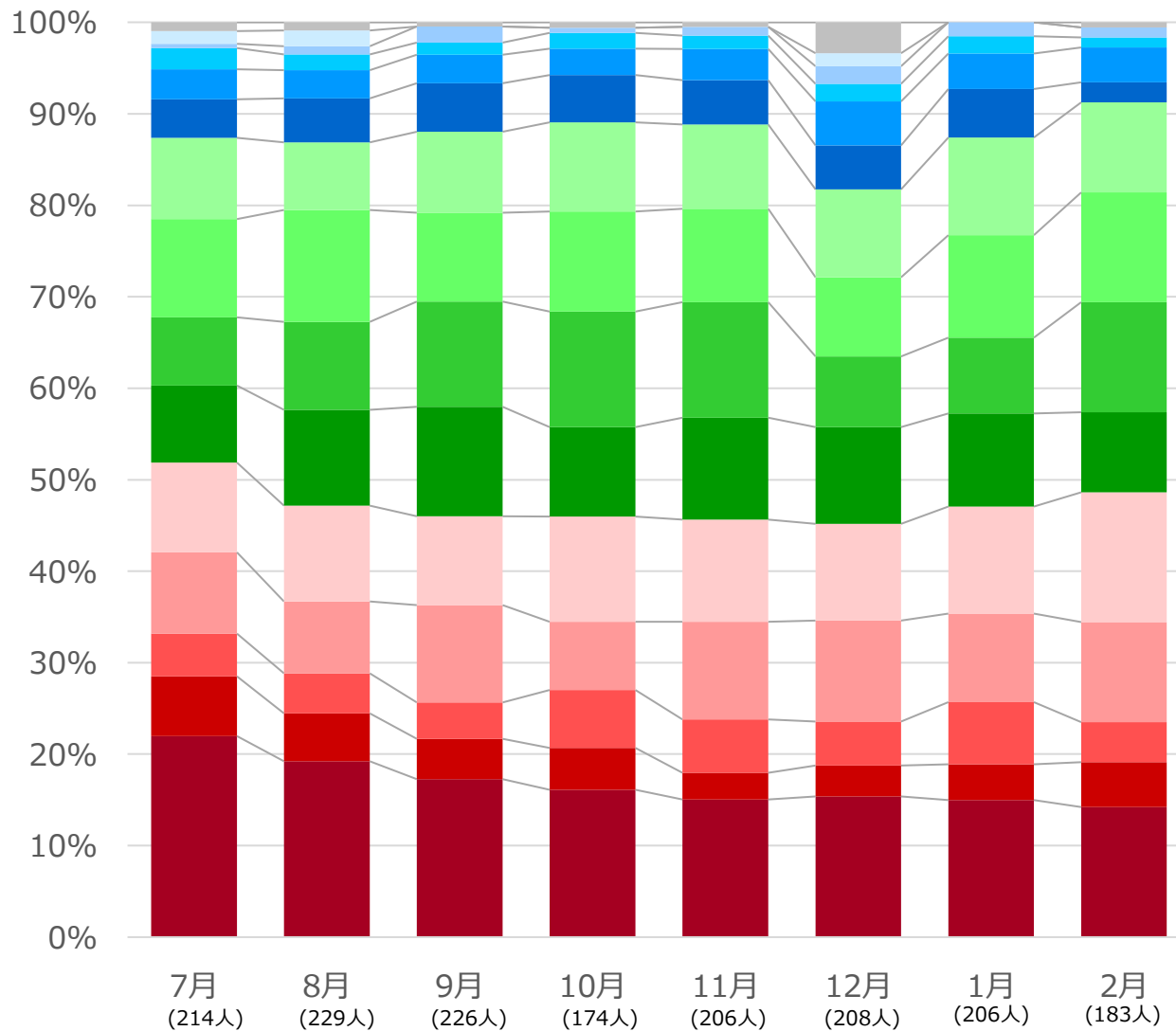
約40%前後

4. 親の経済状況

～就労収入 3/4～

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

就労収入 (東京)



【東京】 就労収入が12万
5000円未満
2020年7月～2021年2月
まで常に

約50%

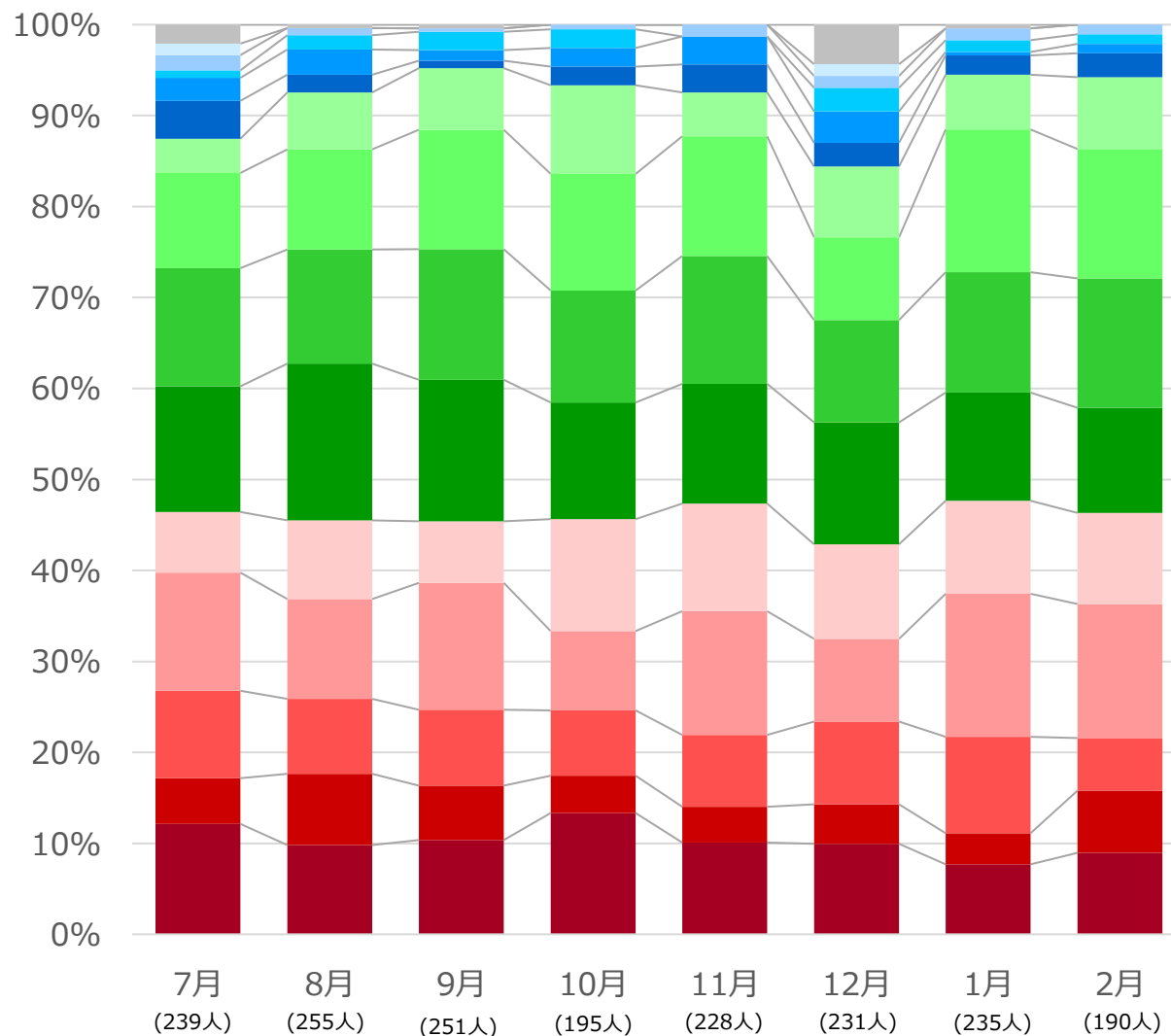
- 15. 40万円以上
- 14. 35万円～40万円未満
- 13. 30万円～35万円未満
- 12. 27万5000円～30万円未満
- 11. 25万円～27万5000円未満
- 10. 22万5000円～25万円未満
- 9. 20万円～22万5000円未満
- 8. 17万5000円～20万円未満
- 7. 15万円～17万5000円未満
- 6. 12万5000円～15万円未満
- 5. 10万円～12万5000円未満
- 4. 7万5000円～10万円未満
- 3. 5万円～7万5000円未満
- 2. 5万円未満
- 1. 就労収入なし

4. 親の経済状況

～就労収入 4/4～

データ:2020年8月～2021年3月パネル調査

就労収入（東京以外）



【東京以外】 就労収入が
12万5000円未満
2020年7月～2021年2月
まで常に

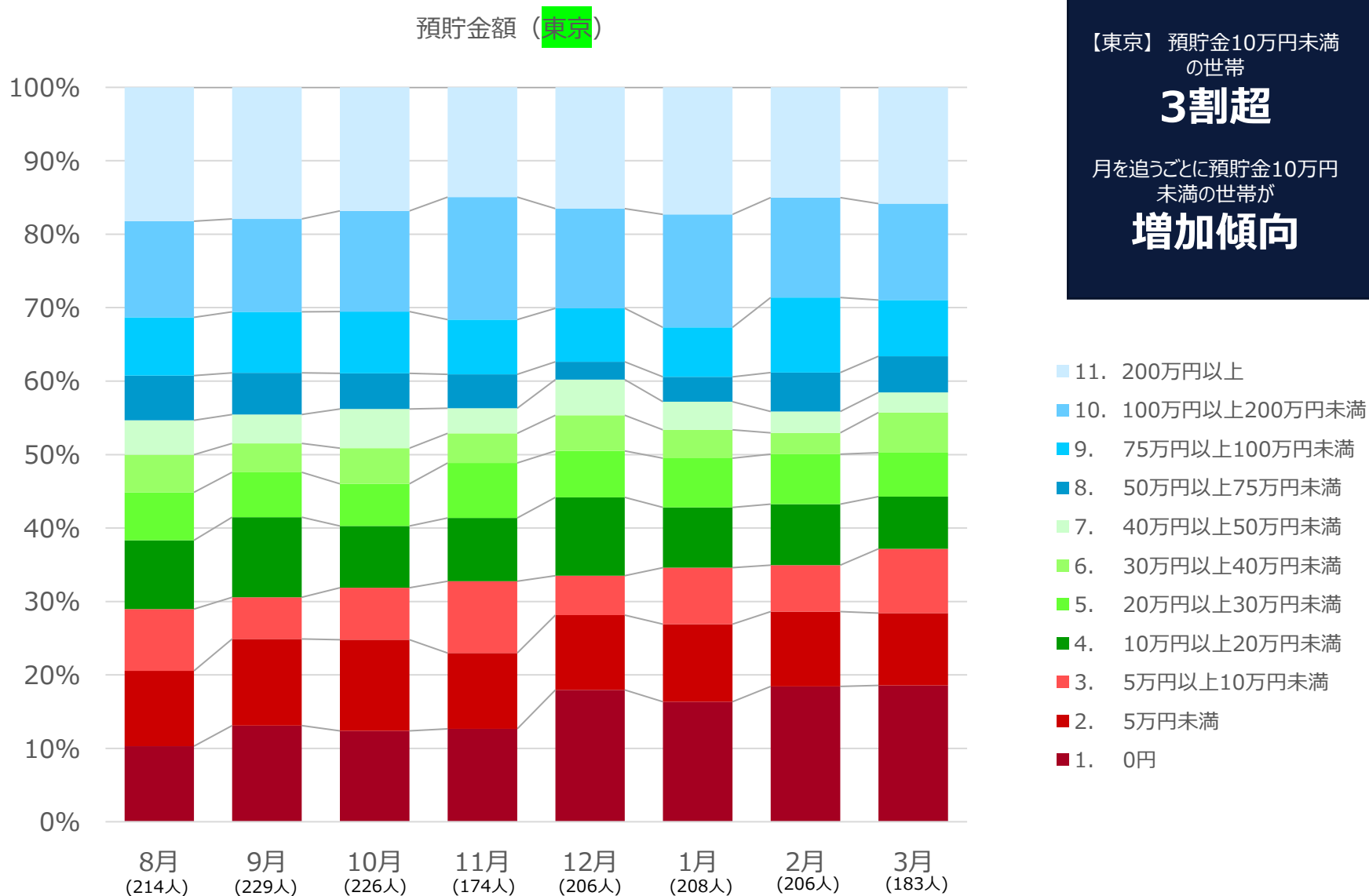
約40～50%

- 15. 40万円以上
- 14. 35万円～40万円未満
- 13. 30万円～35万円未満
- 12. 27万5000円～30万円未満
- 11. 25万円～27万5000円未満
- 10. 22万5000円～25万円未満
- 9. 20万円～22万5000円未満
- 8. 17万5000円～20万円未満
- 7. 15万円～17万5000円未満
- 6. 12万5000円～15万円未満
- 5. 10万円～12万5000円未満
- 4. 7万5000円～10万円未満
- 3. 5万円～7万5000円未満
- 2. 5万円未満
- 1. 就労収入なし

4. 親の経済状況

～預貯金 1/2～

データ:2020年8月～ 2021年3月パネル調査

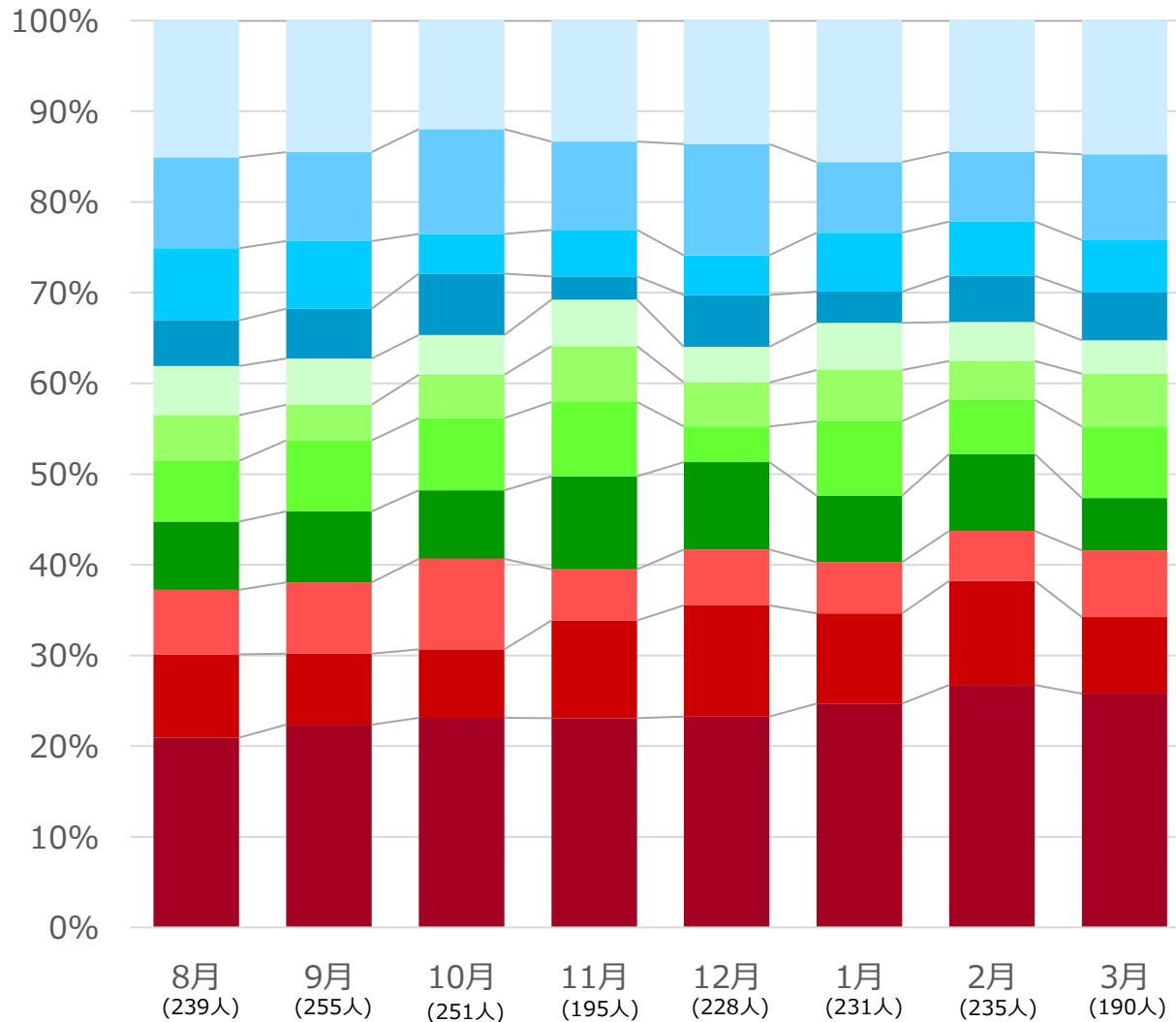


4. 親の経済状況

～預貯金 2/2～

データ:2020年8月～2021年3月パネル調査

預貯金額 (東京以外)



【東京以外】 預貯金10万円未満の世帯

4割前後

月を追うごとに預貯金0円の世帯が

増加傾向

- 11. 200万円以上
- 10. 100万円以上200万円未満
- 9. 75万円以上100万円未満
- 8. 50万円以上75万円未満
- 7. 40万円以上50万円未満
- 6. 30万円以上40万円未満
- 5. 20万円以上30万円未満
- 4. 10万円以上20万円未満
- 3. 5万円以上10万円未満
- 2. 5万円未満
- 1. 0円

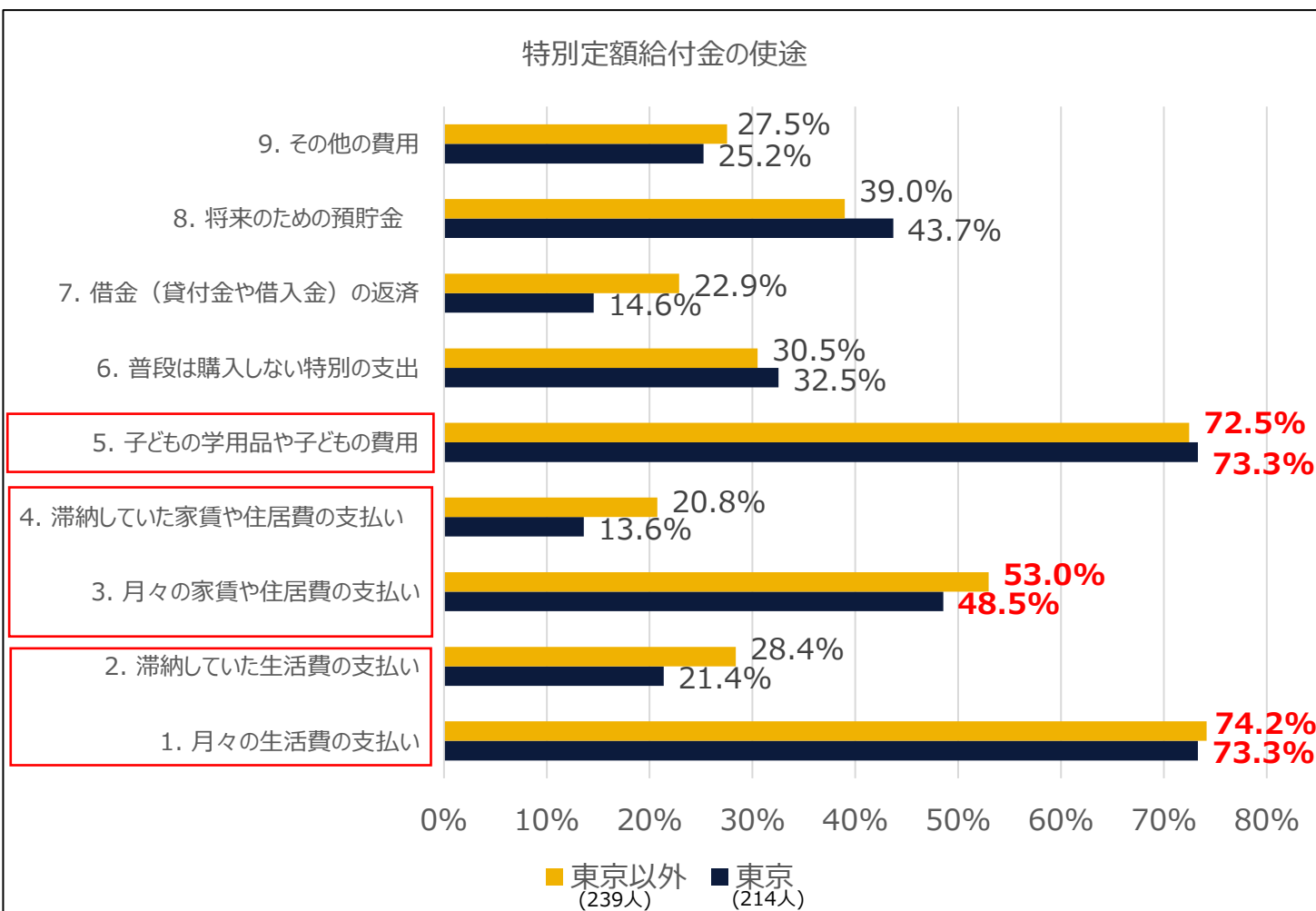
5. コロナ関連給付金「特別定額給付金」



住民1人一律10万円の「特別定額給付金」を「自分が受け取った」回答者
特別定額給付金は何に使いましたか（これから使う予定ですか）

データ:2020年8月パネル調査

特別定額給付金の使途



生活費や住居費と
いった
**子どもの生活
基盤**
を支える支払いに
使われている

子どもの学用品など
子ども費用
に充てられている

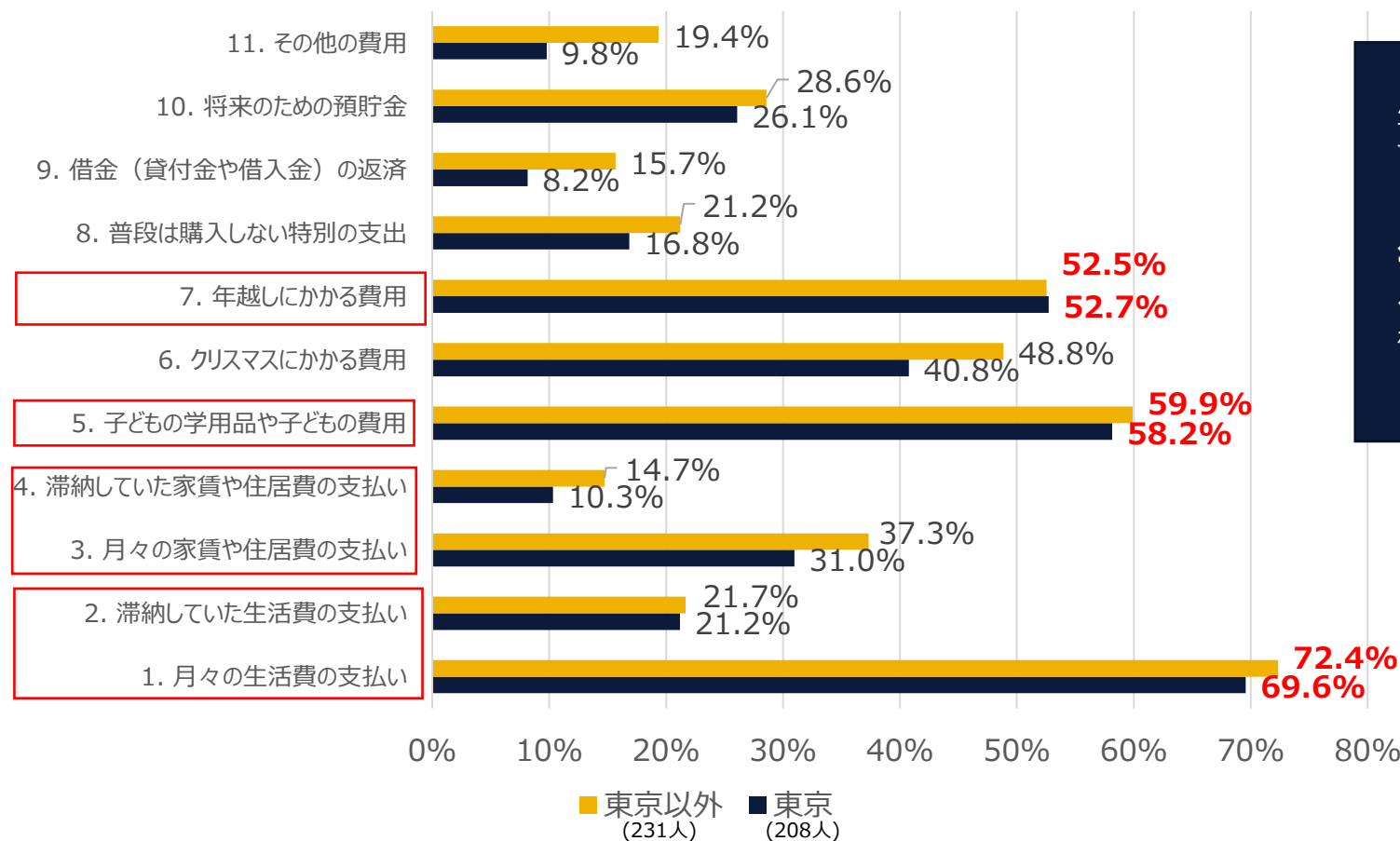
5. コロナ関連給付金「ひとり親世帯臨時特別給付金」



「ひとり親世帯臨時特別給付金」（基本給付）を12月中に「支給された」回答者
給付金は何に使いましたか（これから使う予定ですか）

データ:2020年12月パネル調査

臨時特別給付金の使途



生活費の支払いや
子ども費用のほかに

12月の支給は
年越しにかかる費用
を支えた

シングルマザー調査プロジェクト 課題別レポート

2021年5月こどもの日に寄せて コロナ禍における ひとり親世帯の子どもの状況

2021 年 4月 25日
認定 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
& シングルマザー調査プロジェクト

シングルマザー調査プロジェクト（五十音順）

赤石千衣子 認定NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 理事長

五十嵐光 広報コンサルタント／特定非営利活動法人ウィメンズアイ

石本めぐみ 特定非営利活動法人ウィメンズアイ 代表理事／特定非営利活動法人「人間の安全保障」フォーラム 理事

大崎麻子 特定非営利活動法人 Gender Action Platform 理事／関西学院大学客員教授

葛西リサ 追手門学院大学地域創造学部准教授

小森雅子 認定NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 事業担当

高橋聖子 インクルラボ代表／プログラム評価コンサルタント

深川紗絵子 インクルラボ研究員

藤原千沙 法政大学大原社会問題研究所教授

湯澤直美 立教大学コミュニティ福祉学部教授

協力：シングルマザーサポート団体全国協議会

お問い合わせ先
シングルマザー調査プロジェクト事務局
E-mail:
single.mama.pj@gmail.com

プロジェクトに関する情報：
https://note.com/single_mama_pj